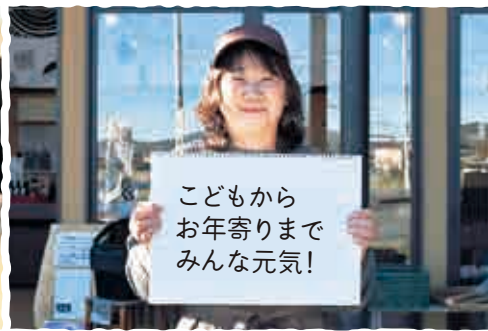




いせいかく

2025

1

田舎モダン



開成町
kaisei town

No.658



町制施行 70 周年記念企画 まちづくり座談会

次の10年を語ろう

開成町が誕生して今年で 70 年。さらなる成長の 10 年にしていくため、
町民との対話を第一に、「ALL かいせい」でまちづくりを進めていきます。



やまがみ ゆたか
山神 裕

せや まなぶ
瀬谷 学 さん

ました れい
真下 麗 さん

こすな ゆきひこ
小砂 幸彦 さん

みずぬま ともこ
水沼 朋子 さん

開成町長。元銀行員。町に貢献したいという熱い思いから、大学院で学び直し、2023 年から現職。

元教員。地域情報サイトの運営など、地元に着目したビジネスを展開している（P11 もチェック！）。

コロナ禍を機に夫と共に都内から移住。リモートワークで働きながら、町での生活を満喫している。

下延沢自治会長、自治会長連絡協議会長。長年にわたり、町のこどもたちの育成に携わっている。

コンサルティング会社勤務。2022 年、家族で移住。農業を専門とし、青年海外協力隊での活動経験もあり。

※瀬谷さん、真下さん、水沼さんの3人は、令和5年度に開催した「まちづくり町民ワークショップ」の参加者です。

それぞれが思い描く、 10年後の開成町

山神 頑張ります（笑）私も図書館を設置する意義があると強く思っています。

山神 町制施行70周年からのさらなる成長に向け、皆さんそれぞれが望む、町の10年後の姿を教えてください。

小砂 室内で静かに遊びたい子もいるからね。こどもの居場所づくりになる。

小砂 町のシンボルになるような公園がほしいですね。幅広い世代が交流できる場所として。

水沼 こどもたちだけでも、気軽に集まれる公園がいいですね。安心して遊べて、こどもの居場所になるような。

水沼 その見守り役として、シニアの方が入っていたと世代間交流が生まれますよね。あと、開成町産農産物のマルシェとかもあるといい。

瀬谷 私が小さい頃は、家庭や学校以外にも「ここに行けば必ずあの子がいる」みたいな場所がありましたからね。

真下 私は小田原駅東口の図書館をよく利用するのですが、規模や蔵書数よりも、近隣市町の図書館と連携して、借りてから返すまでの利便性を高めてもらえると嬉しいですね。

小砂 開成町に限らず、そういう場所って少なくなってきたよね。少し手入れが必要な公園が多いかな、とも感じています。

山神 図書館以外にも近隣の市町のサービスやアクティビティはよく利用されますか。

瀬谷 町民がそこに集まって、それぞれの時間を過ごしている姿が具体的に想像できるような場所にしたいですね。

真下 趣味でオーケストラをやっている、あと登山も好きなので、休日は小田原、山北、大井とかで過ごすことも多いですね。

真下 私が住んでいた東京都の公園には、図書館が併設されている所もあり、親子連れでにぎわっていましたよ。

山神 県西地域は魅力がたくさんあります。住むのはぜひ開成町にしてほしいですが（笑）

小砂 図書館はぜひほしい！（同賛同）

水沼 そういえば、友人がこの春に世田谷区から町内に引っ越してくるのですが、移住先をつくば市が開成町で迷ったそう



過去10年の町の取組や出来事

みなみ地区。2024年12月現在、
570世帯・1,600人の町民が住む。



2019 小田急線開成駅が急行停車駅に格上げ

2018 開成幼稚園3歳児教育開始

2017 町内巡回バス（福祉コミュニティバス）本格運行開始

2016 駅前子育て支援センター開所

2015 「開成みなみ」街びらき
町制施行60周年

瀬戸屋敷交流拠点施設。農産物の販売・加工等が可能になった。



2024 あしがり郷瀬戸屋敷「交流拠点施設」竣工

2023 開成小学校開校150周年
こども医療費助成制度の対象拡大

2022 開成南小学校学区学童保育施設竣工
町民活動サポートセンター開所

2021 駅前通り線周辺地区土地画整理事業の認可

2020 開成町役場新庁舎竣工

なんです。その時、南足柄市でみかん農家さんの手伝いをし、自然との距離感や地域のつながりに魅力を感じて開成町に決めたと言っていました。

小砂 私も都内からの転入者に聞いたところでは、もう少しこどもたちが自然にふれられる環境が町内にあると思っていたのに、と残念がっていました。同じ足柄地域なんだから、周辺地域の資源にも町民が目をつけられるような情報発信や、市町同士との連携があるといいですね。

瀬谷 地域情報サイトを運営する身としても、開成町を起点に、足柄地域が一体になっていくのが理想だと思います。

真下 町はきれいで生活も便利、周辺には遊びの選択肢がたくさんあって。だからこそ、町のことをもっと広く知ってほしいですね。職場で話をしても、開成町の知名度が低いと感じます。

瀬谷 便利・安全な町であってほしいのと同時に、ちょっとおしゃれだったり、癒しを与えたり、そういう観点がまちづくりにあると、外へのPRにもつながりますね。まずは町に来てもらわなきゃいけません。

水沼 私は「田舎モダン」っていうキャッチフレーズがすごく好きで、生活と自然、昔からの住民と新しい住民がうまく融合している姿がいいなと思っています。私自身、農業を通じて色んな人とのつながりを作ることができ、温かさを実感しています。だから、10年後も「田舎モダン」の良さを、田園風景が残っていてほしいと願っています。

人と地域のつながりが生む、新たな可能性

小砂 公園にしても、自分たちの地域はできる限り自分たちで管理しようよ、という思いで自治会長をやっていますが、コミュニティの維持がなかなか難しくなりつつありますね。

山神 地域のつながりが薄くなっているというのは、誰のせいでもなく、濃い人間関係に息苦しさを覚える人が増えているからだと思います。真下さんは、転入してきて地域のわずらわしさを感じることがありますか？

真下 面倒だと感じることは特にありません。逆に、東京にいた時になかった「仲間がほしい」



10年後に向けて、



小砂 さん

10 年後も、地域のつながりが残っていてほしい。だからこそ、自治会も変わっていかなくちゃいけないね。

開成町の自治会でも、加入率は徐々に下がってきていて、4 年 15 月現在、76.8%となっています。

自治会の存続ではなく、困った時、いざという時に助け合える関係性を地域につくることが本来の目的であり、そのために自治会がもっと柔軟になる必要があると、小砂さんは考えています。



真下 さん

便利に暮らしながら、都会にない体験を身近に楽しめる開成町の魅力を、もっと知ってもらいたい。

コロナ禍をきっかけに地方移住を選ぶ人が増え、2021 年には、県西地域全体で転出者数よりも転入者数が上回る、「社会増」の状態になりました。

真下さんの場合、出身地の小田原に近い開成町への「J ターン移住」を選びました。地域の活気維持には、新しい視点を持つ移住者の存在が欠かせません。

という感覚が生まれましたね。町民ワークショップ（※1）に参加したのも、それがきっかけで。適度なお付き合いはあった方がいいな、と感じています。

水沼 農業は、人と人をつなぐ架け橋になる。そんな農業が身近にある環境は開成町の強みですよね。人口が増えても農家は減る一方だし、マルシェや収穫体験など「農業関係人口」を増やしていくことが、田園風景を守りつつ、人のつながりを生む一つの解決策だと思います。

真下 本気で農業に携わることになると思う部分があります。移住者にはゆるく関わりたいというニーズはあると思います。私みたいに、つながりを求めているというか。

小砂 先ほど話した、都内からの移住者の方も、こどもたちと田植え・稲刈り体験に参加して

いるそう、そういう機会を求めているんですね。あと、農業科を持っている吉田島高校が町内にあるのも、町の大きな強みだと思います。

瀬谷 小学校の授業でも吉田島高校との交流があつて、こどもたちからすれば人生に影響を与える、とても価値のある体験になります。農業に限らず、地域の中でこどもたちが学び、つながりや居場所を見つけられる仕組みづくりを、自分の仕事の中でやっていきたいと考えています。

誰もが参加しやすい「まちづくり」って？

山神 地域につながるという点では、どうやって現役世代の皆さんにまちづくりに関わっても

※1 令和5年度に、総合計画の策定にあたって町民の意見を広く取り入れるために開催したワークショップ。

※2 仕事で培ったスキルや経験を活かして社会貢献する活動のこと。

私たちにできること。



水沼 さん

いろいろな人が農業に関わることが、のどかな風景と、地域のつながりを守るための一つの鍵になる。

近年、もともと農業が担っていた地域内でのつながりを保つ機能や、地域外との交流を生む力が全国的に見直されつつあります。

水沼さんは、それぞれの距離感を認め合いながら、農業に関わる人を増やすことが、「田舎モダン」の良さを未来に残すことにつながると考えています。



瀬谷 さん

子どもたちが地域で暮らし続けるために、温かい、本当に価値のある学びとコミュニティが必要。

子どもたちが地域に愛着を持ち、居場所をつくっていくためには、学校・地域・企業などの連携が欠かせないと瀬谷さんは言います。

また、そこで生まれたつながりが、地域経済にも良い循環を生むと考え、人と地域をつなぐ役割を担いたいと考えています。

らうかという課題もあります。

真下 私は、何をするにも2万人弱という町の規模がちょうどいいと感じています。自分の経験を生かせるのであれば、ぜひまちづくりに関わってみたいと思いますね。

水沼 私も、町民の声が届きやすいし、行政との距離が近い町だなという印象を持っています。プロボノ（※2）みたいな形で協力できる機会があればぜひしたいし、開成町ってアクティブシニアが多いなって思うので、そういった方々のご活躍を私も手本にしたいですね。

瀬谷 町民それぞれの立場に合わせて、関わり方がたくさん用意されていればいいのだと思います。これだけデジタルが浸透しているので、リアルな場だけでなく、手軽に意思表示できたり、まちづくりに参画できたり

する工夫も必要ですね。

小砂 移住者をはじめ、今日集まった方々のような、若い人たちの町に対する思いや意見をしっかりと受け止められるよう、自治会や既存のコミュニティも変わっていかなくちゃいけないですね。前例踏襲じゃない。また、自治会の枠組みにとらわれず、誰でも受け入れるという姿勢も大切ですね。

山神 これからのまちづくりでは「ゆるいつながり」が一つの鍵になると思います。考え方が多様化する中で、幸せの在り方も町民の数だけあり、正解はない。だからこそ、まちづくりのプロセスとして町長への手紙や座談会などを通じて、対話を大切にしたい。できる限り多くの町民に引き続き町に誇りを持ってもらうために努力します。本日はありがとうございました。

吉高ヘルシー弁当を販売



問 保険健康課 ☎84-0328

10月22日(火)と11月26日(火)に、吉田島高校生活科学科の生徒が手がけた手作りヘルシー弁当の販売が行われました。

開成町と同学科が協働で取り組む食育推進活動の一環として、メニューの考案から調理、販売までを高校生が行うもので、当日はお弁当を味わおうと多くの方で賑わいました。



かいせい文化祭



問 生涯学習課 ☎84-0325

11月3日(日・祝)にかいせい文化祭「芸能発表の部」が、9日(土)、10日(日)に「展示発表の部」が福祉会館で開催され、開成町文化団体連絡協議会に所属する団体をはじめ、のべ40団体・個人が日ごろの活動の成果を発表しました。

3日間で約3,000人が来場し、芸術・文化の秋を楽しみました。



消防団による災害対応訓練



問 地域防災課 ☎84-0326

11月10日(日)、松ノ木河原多目的広場で消防団災害対応訓練を実施しました。

小田原市消防本部職員の指導のもと、大規模災害が発生した際に迅速かつ円滑に救助活動ができるよう、チェーンソー取扱い訓練やエアージャッキを用いた救出訓練などを行いました。

町では消防団員を募集しています。興味がある方や一緒に活動していただける方は、町地域防災課までご連絡ください。



性的マイノリティの人権を考える



問 生涯学習課 ☎84-0325

問 福祉介護課 ☎84-0316

11月5日(火)、福祉会館で人権講演会・青少年問題を考える集会を開催しました。

「誰もが自分らしく生きるには～性的マイノリティの人権～」をテーマに、LGBTQの当事者である講師の体験談を通じて、SOGIという性的指向や性自認の概念、気づかないうちに人を差別してしまう特権性などを考える機会となりました。



小学生がツアーボランティア



問 学校教育課 ☎82-5221

11月11日(月)と18日(月)に、開成小学校の3年生が総合的な学習の時間の授業で、瀬戸屋敷の外国人ツアーのボランティアをしました。

昼食づくりのサポートや、日本の小学校の給食や清掃時間のことを紹介し、ツアー参加者と英語でのコミュニケーションを楽しみました。



まちづくり町民集会



問 企画政策課 ☎84-0312

10月から11月にかけて町内14の地域集会施設で、まちづくり町民集会を開催し、192の方にご参加いただきました。

今回は町長が「新たな総合計画と今後のまちづくり」について説明し、町民の皆さんと町政・地域の現状や課題について意見を交わしました。



三世代交流パークゴルフ大会



問 生涯学習課 ☎84-0325

11月30日(土)、開成水辺スポーツ公園の開園及び開成町パークゴルフ協会の創立30周年を記念した「三世代交流パークゴルフ大会」が開催されました。

小学生、中学生から65歳未満の方、65歳以上の方が同じチームでプレーし、世代を越えて和気あいあいとパークゴルフを楽しみました。

優勝：ニノッチチーム (写真)

にのみや あやね にのみや あおい にのみや かずひろ やまさき もとあき
二宮 彩寧、二宮 碧彩、二宮 一博、山崎 元明



フレイルチェック測定会



問 福祉介護課 ☎84-0316

フレイルサポーターが中心となり、9月から11月にかけて町内13の地域集会施設でフレイルチェック測定会を実施しました。4回目となる今回は142名が参加し、自身の健康状態を確認しました。

測定会で久しぶりに同級生と再会した参加者もいて、お互いの近況を語り合うなど楽しい時間を過ごしました。次回は2月から3月にかけて実施しますので、ぜひご参加ください。



子育てナビ

「家族で食育をはじめよう」

問 こども課 ☎84-0327

年齢別で
おすすめの食育を
紹介するよ！



元気だより

「生徒が主役の新たな学び」

問 文命中学校 ☎83-1386

文命中学校では授業や学校生活のなかで生徒が自分の力を発揮できるよう、様々な「学び」に取り組んでいます。以前は教師が一方向的に授業の内容を説明することが多くありましたが、現在は生徒が主体的に学習に取り組めるよう、教師からの説明だけでなく、生徒同士が考えを共有し学び合いながら授業を進めています。生徒同士で意見を出し合うことで新たな発見があり、そこから考えを発展させることでさらに深い学びへとつながります。



▲ 生徒同士で意見を出し合う様子



▲ タブレット端末を使用する授業

また、電子黒板やタブレット端末を使用して考えを説明したり共有したりする授業もあり、表現力の向上にもつながっています。生徒同士の関わりをとおして、主体的に学習に取り組み、自ら学ぶ意欲を高められるようになってきていると感じています。教師としても適切に生徒の学びに関わりながら授業を進めていき、確かな学力の育成につなげていきたいです。

「元気だより」では、町の園・学校の様子をお届けします。



図書室だより

＜開成町民センター図書室情報＞

電話 ▶ ☎20-4742
開室時間 ▶ 火～金曜日：9時30分～20時30分
土・日・祝日：9時30分～17時
休室日 ▶ 毎週月曜日
貸出冊数は一人6冊までです。貸出期限は2週間です。

図書室が発行している「新しく買った本のリスト」と「あじさいつうしん」はHPからもご覧いただけます。



令和7年1月17日(金)より町民センター図書室の利用を再開します。

(予定が変更になる場合はHPでお知らせします。)

毎月1日は
町民読書デー、ファミリー読書デーです！



おすすめ本

傑作! 名手達が描いた小説 「鳶屋重三郎と仲間たち」

井上 ひさし、風野 真知雄、
国枝 史郎、今 東光、
笹沢 左保、久生 十蘭 著
出版：宝島社



江戸時代中期の本や浮世絵の版元として、名だたる人物を輩出した鳶屋重三郎。彼とともに江戸の町人文化を熟成させた戯作者・絵師たちが登場する小説集です。実直な武士だった滝沢馬琴が山東京伝に戯作者として弟子入り志願する話や、鳶屋重三郎が見出した喜多川歌麿や東洲斎写楽の後を託された葛飾北斎が画に懸ける話、杉田玄白と喜多川歌麿が挑む捕物や平賀源内が推理する連続殺人など、人気作家たちが紡ぐ物語です。

新しく購入した図書

一般書



◀ 恋とか愛とかやさしさなら

一穂 ミチ

五葉のまつり
その時鐘は鳴り響く
百年かぞえ歌
日比野豆腐店

今村 翔吾
宇佐美 まこと
大崎 梢
小野寺 史宣

児童書



◀ 晴れ、ときどき雪

小手鞠 るい

ノラネコぐんだんピザをやく
おでんせんとう
放課後ミステリクラブ 龍のすむ池事件
ゆきのひのプレゼント

工藤 ノリコ
さとうめぐみ
知念 実希人
たなか 鮎子

サポセンNEWS

町民センター2階「開成町民活動サポートセンター」(通称、サポセン)に利用登録をしている団体の活動を紹介します。

☎ 地域防災課 ☎84-0326

ヒューマン&アニマルネットワーク

会員募集中!

活動内容：野良猫の避妊去勢手術(TNR活動)推進と、保護猫の命をつなぐ里親会を開催しています。

活動場所：西湘地域

活動日：TNR活動…必要に応じて
里親会…月に1回(基本的に第4日曜日)

活動PR：猫と人間が共生できる未来をめざして、30人程のメンバーで和気あいあいと活動しています！
里親希望の方はもちろん、ボランティア希望の方も大募集しています。お気軽にご連絡ください！

サポセンからのお知らせ

サポセンに利用登録して地域活動に参加してみませんか。

登録をすることで、他団体との交流や会員募集の情報発信などメリットがたくさん！

※登録には条件があります。

サポセン利用登録はこちらから▶



問合せ：(開成町)代表 山口 愛 ☎070-2682-1368



吉高Report



町内唯一の高校「県立吉田島高校」(通称、吉高)。
吉高生たちを、特命まちづくり情報特派員に任命し、学校の出来事をレポートしてもらいます。

☎ 吉田島高校 ☎82-0151

11月に開催された吉高祭の様子を紹介してもらいます!

／ 今月の /
特命まちづくり情報特派員

都市農業科 3年

(左) 太田 陽彩 さん
(右) 河西 龍人 さん



11月1日、2日に「吉高祭」を開催しました。「彩々今を描くみんなの個性」をテーマに、各クラスや団体の出し物や高校で収穫した農産物の販売などを行いました。

出し物は1、2か月前から内容を考え、買い出しや設営などの準備をしました。農産物の販売は、野菜・果樹・作物の部門に分かれ、サツマイモや開成弥一芋、米、ミカン、花などを販売しました。

農産物もほぼ完売し、無事に終了することができました。ご来場いただいた方々に感謝しています。

私は、3年間の集大成として文化祭を終えて達成感を感じています。来年も吉高祭があります。1年生から3年生までの各クラスの出し物や農産物販売もありますので、ぜひご来場いただきたいです。

(河西 龍人)

さて、どっち?! /

ごみ出しクイズ

Q 自転車用ヘルメットは粗大ごみとして処分する?



解説

自転車用ヘルメットや防災用ヘルメットは、足柄西部清掃組合で処分するときに破砕する必要があるため、粗大ごみとして出してください。

なお、オートバイ用ヘルメットは処理困難物のため、廃棄物処理業者へ処分の連絡をお願いします。

環境課 石川 翔一



11月分のもえるごみ収分量

約217t(約△5%)

※ () 内は前年同月比

詳細は町HPをご覧ください。



情報発信中



さまざまなツールで開成町の情報を発信しています。

開成町ホームページ



子育てや観光、行政情報など町のさまざまな情報満載。

LINEアカウント



町の防災やイベントなど、生活に密着した情報をお届け。

Facebook



広報や町HPでは取り上げられない日々の出来事を配信。

YouTube



開成町の魅力やイベントの様子を動画でお届け。

Instagram



田舎モダンな開成町の日常をお届け。「#かいせいびより」をつけた投稿をお待ちしています!

note



今年から新たに始めました!noteからもさまざまな情報をお届けする予定です。

INFORMATION インフォメーション



協定

行政情報等発信に関する協定

株式会社フューチャーリンクネットワーク様
株式会社ミリオンバンク様

本協定により、地域情報サイト上で町政情報を配信し、町民の皆様の利便性向上に努めます。



▲(写真左)㈱フューチャーリンクネットワーク
石井 代表取締役
(写真右)㈱ミリオンバンク 瀬谷 代表取締役



表彰

令和6年度小学生の税の書道展

開成町長賞

開成小学校 3年
木村 充希 さん

開成小学校 6年
草柳 うゝあ さん

小田原県税事務所長賞

開成小学校 6年
武松 杏奈 さん

サンネット賞

開成南小学校 6年
梶谷 優希 さん



令和6年度中学生の「税についての作文」

開成町長賞

文命中学校 3年 加藤 礼遠 さん
「税金と健康の意外な関係」



11月6日から11月30日に届出のあった方で希望された方のみ掲載しています。(敬称略)

氏 名	保護者	地区
なかむら しずき 中村 惺貴	洋貴 友貴	みなみ
さとう りん 佐藤 凜	義光 智美	宮台
ふるごおり はな 古郡 花菜	勇太 かい	パレット ガーデン
あおやぎ みつる 青柳 充	亨 真由美	みなみ
もりや そうま 守谷 颯真	文健 えり	宮台
いのうえ まさみ 井上 真善美	正志 沙由里	上島



！ おしらせ

宝くじ助成で地域の備品を整備

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金(宝くじ収益金)を活用し、自治会活動に必要な備品を整備することができました。

○金井島自治会

プロジェクター、長机、テント

○上延沢自治会

長机

○榎本自治会

テント、テントベルト

○下島自治会

カーテン、アンプ、スピーカー、長机、テント

○全自治会

災害時に利用可能なポータブル電源・ソーラーパネル・延長コードのセット



あじさいちゃん

広報の表紙や紙面に登場するあじさいちゃんは、町公式マスコットキャラクターです。町の花であるあじさいをモチーフにしています。



編集後記

「10年前の広報はどんな感じだったのかな?」と軽い気持ちで見始めたのですが、「2015年って10年前!」と時が経つ早さにビックリ…。(先月号の編集後記もこんな内容だったような…)でも、今と変わらず町民の皆さんやあじさいちゃんの笑顔がたくさん載っていてほっこりしました。

10年後に見返したとき、皆さんの笑顔であふれた広報になっているように今年も広報制作を頑張ります!

(Y)

暮らしのメモ



今月の納期

納期限 1月31日(金)

- 町県民税(4期)
- 国民健康保険税(8期)
- 介護保険料(8期)
- 上・下水道使用料(5期)
- 後期高齢者医療保険料(7期)

※毎月納付以外のものを記載しています。



漏水当番

道路などで漏水を発見したら、役場又は次の指定業者に連絡してください。

当番期間	漏水当番水道業者	
12/25 ~ 12/28	(株)西湘設備工業	☎82-9916
12/29	(株)神成工業	☎83-3387
12/30	(有)草柳設備	☎82-6323
12/31	(有)矢口水道工業	☎82-2656
1/1	(有)コーユー	☎85-3108
1/2	(有)鈴木設備	☎83-7900
1/3	(株)西湘設備工業	☎82-9916
1/4	(株)神成工業	☎83-3387
1/5 ~ 1/7	(株)西湘設備工業	☎82-9916
1/8 ~ 1/14	(株)神成工業	☎83-3387
1/15 ~ 1/21	(有)草柳設備	☎82-6323
1/22 ~ 1/28	(有)矢口水道工業	☎82-2656
1/29 ~ 2/4	(有)コーユー	☎85-3108

今月の表紙

今年は開成町誕生 70 周年の記念の年。次の 10 年に向けて、町がどんな姿になってほしいか、答えてもらいました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました！

(1段目左から) 桐村 琥太郎さん、藤原 幸枝さん、阪上 菜音さん・瀬戸 健斗さん・渡邊 聖奈さん

(2段目左から) 加藤 紅葉さん・梅津 夢絆さん・瀬戸 ひばりさん、藤原 翠さん・悠さん・隆司さん

(3段目左から) 池田 優奈さん・深陽さん、石塚 敦さん

(4段目左から) 加藤 隆明さん、田中 萌さん、平林 遥真さん

(中央) あじさいちゃん



人口と世帯 12月1日現在 ()内は前月比

- 人口 18,727人(-2) ■世帯 7,440世帯(3)
- 男 9,069人(-2)
- 女 9,658人(0)



安全データ 11月分 ()内は1月からの累計

- 交通事故 5件(46)
- 死 亡 0人(1) 負傷者 5人(47)

広告

中学生・小学生の学習塾

自ら考え、自ら答える
超少数主体的学習

総合演習型 + 個別学習塾

note-next.com

お待ちしております！

体験学習 ☎0465-43-9240

クリエイト開成町店向かい

謹賀新年

新しいまちづくりの原動力！

足柄上商工会開成支部 開成町商工振興会

お問い合わせ ☎ 83-3211

暮らしに合わせて住まいも成長

増改築・外壁・屋根・防犯 etc.
お気軽にご相談ください。

☎ 0465-73-3137

湘南マイホームサービス株式会社

南足柄市塚原 3737-6

広報かいせい・町ホームページに 広告を出しませんか？

ぜひ、貴社の広告・PR 活動にお役立てください。
詳しくは町 HP をご覧ください。



広報かいせいは、駅などの公共施設や町内の全世帯に毎月配付していますので、高い宣伝効果が期待できます。



町ホームページの
バナー広告も募集
しています！

